

クラリネットとチェロとピアノの コンサート

2025年11月16日(日)
14:00開演(13:30開場)



竹内久力



山口徳花



安達萌

<プログラム>

ハイドン

チェロ協奏曲第2番 二長調

ヒンデミット

クラリネットソナタ

ブラームス

クラリネット三重奏曲 op.114

<会場>

ヒビキミュージック
サロンリーヴズ
(大阪市北区西天満)

<入場料>
3500円

<アクセス>

〒530-0047 大阪市北区西天満3-1-6 辰野西天満ビル1階

- ・地下鉄堺筋線 京阪本線「北浜駅」徒歩4分
- ・地下鉄御堂筋線 京阪本線「淀屋橋駅」徒歩13分
- ・地下鉄堺筋線 地下鉄谷町線「南森町駅」または、JR東西線「大阪天満宮駅」徒歩7分
- ・京阪中之島線「なにわ橋駅」徒歩3分

<ご予約・お問い合わせ>

kuri_to_cla07008@yahoo.co.jp

(竹内)

協力:アトリエ・ルカ

上記いずれかの方法で、西天満1丁目東交差点が見えるところまで行きます。ガソリンスタンド「エネオス」を目印に、北側の細い道を挟んで向かい側、銀色のビル(8階建)「辰野西天満ビル」1階に「サロンリーヴズ」があります。駐車場はございませんので、近隣の有料駐車場をご利用ください。

HIBIKI
MUSIC
SALON **LEAVES**
ヒビキミュージックサロンリーヴズ



【3人の出会いについて】

ベルリンを拠点に活動する山口徳花さん(チェロ)、そして関西を中心に活動する竹内久力(クラリネット)は東京藝術大学在学中の2009～2013年に同級生として意気投合。学内外の様々な演奏会において共演を重ねました。

それから年月が経ち2015年の秋、とあるピアノリサイタルの終演後に主催者さまの計らいで竹内は安達萌さん(ピアノ)をご紹介いただけて、今日に至るまで様々な場で共演をさせていただきました。

そしてさらに年月が経ち…山口さんが2024年の秋に神戸のスタジオで個人レッスンを開講されるにあたり、竹内に共演ピアニストの紹介を依頼してくれました。そして僕が一番に紹介した安達さんからご快諾をいただけて、今回演奏する三人全員が知り合う形となりました。

今回の演奏会で取り上げるブラームスのクラリネット三重奏曲は、大学時代に竹内と山口さんが共に長い期間をかけて勉強した楽曲ですが、コンサートの中で共演するのは初めて。

そして安達さんと竹内がこの曲を演奏するのが8年ぶり。

時が経ち様々な変化を重ねた3人が、この度どのようなブラームスを奏でるのか!?

お楽しみいただけるよう、心を込めて演奏いたします。

竹内久力

竹内久力

東京藝術大学、音楽学部器楽科卒業。卒業時に大学代表としてヤマハ管楽器新人演奏会(東京・銀座、第31回クラリネット部門)に出演。第6回 ヤング・クラリネッティストコンクール(ヤングアーティスト部門)第1位。第18回 松方ホール音楽賞(木管楽器部門)奨励賞。第4回 秋吉台音楽コンクール(クラリネット部門)第3位、第12回 同コンクール(室内楽部門)入選。第9回 日本クラリネットコンクール 入選。第15回 東京音楽コンクール(木管楽器部門)入選。第2回 日本バスクラリネットコンクール(専門部門)第1位。第31回 宝塚ベガ音楽コンクール(木管楽器部門)第1位および兵庫県知事賞。第30回日本クラリネットフェスティバル(北海道)に於いてヤマハ代表ゲストプレイヤーとして出演。2017年に大阪モーツァルトアンサンブルとモーツァルト作曲のクラリネット協奏曲を、2021年に北浜交響楽団とウェーバー作曲のクラリネット協奏曲第2番を共演。現在は関西を中心にフリーランス、演奏や後進の指導、作・編曲等で活動中。

安達萌

兵庫県立西宮高等学校音楽科を経て、大阪教育大学芸術専攻卒業、同大学院修士課程芸術文化専攻修了。第23回和歌山音楽コンクール第1位、併せて和歌山市長賞受賞。第4回ベータンピアノコンクール全国大会第1位。第6回横浜国際音楽コンクール第4位。第31回アゼリア推薦新人演奏会入賞。第23回日本クラシック音楽コンクール全国大会入選、他。兵庫県立美術館、兵庫県民会館、兵庫県立芸術文化センター小ホール、豊中市立文化芸術センター小ホール等、リサイタル開催。京都フランス音楽アカデミーにて、ピエール・レアク氏のマスタークラス修了。大阪交響楽団、アマービレフィルハーモニー管弦楽団、吹田市交響楽団、関西学院室内楽合奏団と共演。2019年11月に初のソロアルバム "Musen Kranz" をリリース。林敦子、佐藤价子、三森尚子、志賀美津夫の各氏に師事。現在、アマービレフィルハーモニー管弦楽団専属ピアニスト、関西現代音楽交流協会会員、阪神古楽倶楽部ピアニスト、EnsembleDaffodilピアニスト、大阪成蹊大学非常勤講師。

山口徳花

ベルリン在住。ブランデンブルク・コンサートオーケストラ・エバースヴァルデ (Brandenburgisches Konzertorchester Eberswalde) ソロ・チェロ奏者。

中学校入学と同時にチェロを始め、高校在学中、京都にて河野文昭氏に師事。東京藝術大学音楽学部卒業後、ベルリン藝術大学音楽学部を最優秀の成績で卒業。ベルリン・ヒンデミット財団、Ad Infinitum財団、(公財)ヒロシマ平和創造基金より奨学金を受け同大学院にて研鑽を積む。

第9回大阪国際音楽コンクール弦楽器部門高校生の部入選。第14回および第15回KOBE国際音楽コンクール弦楽器部門大学生以上の部奨励賞、第16回同優秀賞。

2017年にピアニスト伏木唯と" Duo Axia" を結成。継続的な活動が評価され、2020年よりスタジオピオティータ・レジデントアーティストを務める。2023年に東京・札幌・広島にて開催した「Duo Axia ベートーヴェン・ツィクルス」は(公社)日本演奏連盟「増山美知子奨励ニューアーティストシリーズ」に選出された。

これまでにソリストとしてコジマ・ムジカ・コレギア第20回定期演奏会にてベートーヴェンの三重協奏曲を、MASUO the 16th concertにてドヴォルザークのチェロ協奏曲を演奏。

これまでにチェロを故 川内真理子、浅岡理恵、故 馬場省一、河野文昭、西谷牧人、山本裕康、故 マルクス・ニコシュの各氏に、室内楽を加藤洋之、玉井菜摘、アルテミスカルテット等に師事。

現在も定期的にグレゴール・ホルシュ氏(アムステルダム・コンセルトヘボウ管弦楽団首席奏者)のもとへ通い研鑽を続けている。